

島根大学附属病院総合診療科 実習プログラム

基本実習時間 AM 8:30～12:00 PM 13:00～17:15		開始前: プレアセスメントの実施(実習申込書提出・学習目標、オプション調査等)、SLACKの登録				
		指導医: 牧石 徹也(総合診療科)				
週	時間	月	火	水	木	金
第1週	A M	7:20 総合医療学講座医局 (みらい棟2F)集合 院内オリエンテーション 電子カルテ操作説明	7:20～8:30 早朝回診 9:00～入院患者診察・カルテ記載	7:20～8:00 早朝回診 8:00 牧石の車or自家用車で大学出発 9:00～12:00 大田市立病院総合診療外来実習	7:20～8:30 早朝回診 9:00～12:30 島大病院総合診療外来実習	出雲市内診療所実習
	P M	下記について双方向レクチャー ・患者、コメディカルとのラポール形成 ・ベッドサイド身体診察 ・思わず二度見してしまうカルテ記載 ・オーラルプレゼンのエッセンス	カルテ記載フィードバック 身体診察レクチャー	大田市立病院にて実習 (手技シミュレーション等) (復路は電車or自家用車で帰宅)	13:00～14:00 入院患者診察・カルテ記載 14:00～15:00 大学レクチャー(鬼形先生) 16:00～17:00 全体振り返り(ZOOM: 牧石)	13:00～15:00 入院患者診察・カルテ記載 15:00～16:00 入院患者カンファレンス
第2週	A M	7:20～8:30 早朝回診 9:00～12:30 島大病院総合診療外来実習	7:20～8:30 早朝回診 9:00～入院患者診察・カルテ記載・調べ物	7:20～8:00 早朝回診 8:00 牧石の車or自家用車で大学出発 9:00～12:00 大田市立病院総合診療外来実習	7:20～8:30 早朝回診 9:00～12:30 島大病院総合診療外来実習	出雲市内診療所実習
	P M	13:30～入院患者診察・カルテ記載カルテ記載フィードバック/身体診察レクチャー 16:00～17:00 英語医療面接(ZOOM: ルンド大/マルガリータDr.)	14:00～症例検討会	大田市立病院にて実習 (手技シミュレーション等) (復路は電車or自家用車で帰宅)	13:00～14:30 入院患者診察・カルテ記載 14:00～15:00 大学レクチャー(牧石) 16:00～17:00 全体振り返り(ZOOM: 牧石)	13:00～15:00 入院患者診察・カルテ記載 15:00～16:00 入院患者カンファレンス
第3週	A M	7:20～8:30 早朝回診 9:00～12:30 島大病院総合診療外来実習	7:20～8:30 早朝回診 9:00～入院患者診察・カルテ記載・調べ物	7:20～8:00 早朝回診 8:00 牧石の車or自家用車で大学出発 9:00～12:00 大田市立病院総合診療外来実習	7:20～8:30 早朝回診 9:00～12:30 島大病院総合診療外来実習	出雲市内診療所実習
	P M	13:30～入院患者診察・カルテ記載	14:00～15:00 家庭医レクチャー(ZOOM: 出雲市民/高橋Dr.)	大田市立病院にて実習 (手技シミュレーション等) (復路は電車or自家用車で帰宅)	13:00～14:00 入院患者診察・カルテ記載 14:00～15:00 遠隔エコーレクチャー(白石先生) 16:00～17:00 振り返り(ZOOM: 牧石)	13:00～15:00 入院患者診察・カルテ記載 15:00～16:00 入院患者カンファレンス 16:00～17:00 振り返り(ZOOM: 牧石Dr.)
第4週	A M	7:20～8:30 早朝回診 9:00～12:30 島大病院総合診療外来実習	7:30～8:30 早朝勉強会 8:30～初診外来	7:20～8:00 早朝回診 8:00 牧石の車or自家用車で大学出発 9:00～12:00 大田市立病院総合診療外来実習	7:20～8:30 早朝回診 9:00～12:30 島大病院総合診療外来実習	実習報告会
	P M	13:30～入院患者診察・カルテ記載カルテ記載フィードバック/身体診察レクチャー	14:00～15:00 家庭医レクチャー(ZOOM: 浜田/佐藤Dr.)	大田市立病院にて実習 (手技シミュレーション等) (復路は電車or自家用車で帰宅)	13:00～14:30 入院患者診察・カルテ記載 14:30～16:00 プレゼンの特訓 16:00～17:00 振り返り(ZOOM: 牧石)	実習報告会

【プログラムの特徴】

◆個人にあわせた柔軟なスケジュール

・学習を毎日記録し、指導医からフィードバックを受ける。週の終わりには学習の振り返りを行い、次週における実習の変更(修正)について検討する。

◆実践で基本的手技・総合的診療能力とプレゼンテーション能力を磨く

・外来・病棟において日々、患者の診察を行いSOAPに沿って診療録の記載を行う。
鑑別疾患を列挙しながら、適切な問診及び身体診察を実施し、検査の流れや今後の方針を組み立てる。
・救急・病棟において、静脈血及び動脈血採血、静脈ルート確保、モニター装着(結果の解釈及び対処を含む)、超音波検査などを実施する。
・様々なカンファレンスやチーム回診などに参加。外来・病棟において指導医及び他職種に対してのプレゼンテーションを行う。
・早朝勉強会や総合医セミナーなどを積極的に開催し、総合診療における知識の底上、強化を行う。
・最終週には実習報告会を実施する。

◆多職種連携や地域包括ケアシステムを学び、医師の役割を理解する

・総合診療科以外の実習も、短期で実施可能。(オプション学習の選択)診療科間の連携、チーム医療を学ぶ。
・地域福祉、介護、ケアマネジメント、リハビリテーションなどの他職種を見学し、各々の役割及び機能について理解する。
その理解に基づいた上で医師の役割を説明できるようになる。

■実習内容詳細

診療実習	早朝回診	参加は義務とはしないが、教育効果的に非常に重視しており、できる限り参加を推奨する。	
	病棟実習	患者の診察、カルテ記載、プレゼンテーション	
	総合診療科外来	問診、バイタル測定、カルテ記載、プレゼンテーション	
	市内診療所	大学病院とは異なる医療の場である診療所での実習を行う。	
訓練	身体診察	ベッドサイドで必須の身体診察技法を学ぶ。	
	カルテ記載	総合診療科・総合内科的領域での「カルテの型」を学ぶ。	
	オーラルプレゼン	1分プレゼン・5分プレゼン(フルプレゼンテーション)を訓練する。	
※多職種連携	地域医療連携室	地域包括ケアシステム、ケアマネなど介護に関する職種について学ぶ。地域福祉に関わる会議や患者家族説明に同行。	
	リハビリテーション見学	理学療法士、作業療法士、言語聴覚士 それぞれのセラピストの役割について学ぶ。	

※必須実習。期間中1回以上実施する。

■実習場所

島根大学医学部附属病院、大田市立病院、出雲市内診療所

■開始前準備・初日の集合場所

実習開始前に実習申込手続きやオプション希望調査を行う。
実習初日は7:20にみらい棟2階の総合医療学講座前に集合。